



# 7月のほけんだより



令和5年6月29日  
富士わかば保育園

世間では「第9波」、インフル、手足口病…といろいろ流行っているようですが、園では現在、「発熱（のどの痛みを伴う）」「嘔吐下痢」を中心に、多くはないのですが途切れずにみられています。少し疲れもたまっているようで、病後児室で個別に眠るケースも数名、ありました。

## 救急法、勉強しました

6月、数回に分けて職員を対象に心肺蘇生法、AED、窒息時の対応の勉強会をおこないました。

- 小さい子どもが食事中、「咳込む」「吐いて出す」場面がよくありますが、身体が未熟ということは食事全般、食材全般に配慮が必要と再確認しました
- 実際の食材を使って、職員で子どもの「ひと口量」を確認しました



1歳児で子ども用スプーン半分程度  
2歳児で子ども用スプーン2/3程度

…小さい子どもは、大人のように器用に「ひと口」をすくいにくいものです  
そっと見守りながら楽しく、少しずつ「食べやすいように」教えていきましょう



## 歯科検診、終了しました

今年から、りす～きりんの結果お知らせの様式を変更しました  
当日欠席した方、治療の必要のあった方は、早めに受診をお願いします

| クラス | 軽度の汚れ | むし歯 |
|-----|-------|-----|
| りす  | 0     | 0   |
| うさぎ | 2     | 0   |
| ひつじ | 0     | 0   |
| くま  | 0     | 1   |
| きりん | 0     | 2   |
| ぞう  | 2     | 6   |

※人数のみ表記

歯科医からは「この園は口の中が崩壊している（ひどく汚れていたり、むし歯だらけの）子どもが誰もいないね。だいたい必ずどの園もいるんだけどね」とコメントがありました。  
年長児のフッ化物洗口も、毎年全員が実施できる等、保護者の方々の意識の高さがうかがえます。

## 衣服について

- 園で着用するTシャツやズボンは、シンプルで1サイズ程度大きめの、余裕のあるものをお願いします  
ピッタリですと、子ども自身での着脱が難しくなりますし、身体からの放熱を妨げてしまいます
- 裾を踏んでしまう・ウエストゴムがゆるくて下がってしまうズボンは、けがにつながるため、園に置いてあるものも定期的にチェックをお願いします
- 襟つきは放熱を妨げるため（首のあせもの心配も生じます）、園での使用は避けましょう
- 特にこの時期の（乳児クラス）食事用のエプロンについて、カビが目立つようなものは交換または消毒をお願いします

- 前期保育参加では、健診結果の具体的な説明や、発達面での心配事など、面談表に記入のあった方を中心に、看護師からお話もしています  
必ず担任も一緒に入りながら「母子一体」をモットーにおこなっています  
何か心配事がありましたら、いつでもお申し出くださいね  
また心配事の内容によって、こちらから提案する場合もございます

- プール遊び（水遊び）に向け、幼児クラスはプールカードが始まります  
子どもの安全を守ることを目的としています  
期間中の記入のご協力をお願いします！

